

令和元年度 決算状況

基金の状況

令和元年度末現在

区 分	現在高(千円)
財政調整基金	11,251,165
減債基金	6,678,092
その他の特定目的基金	10,411,312
公共施設等整備基金	228,662
庁舎等整備基金	7,438,612
福祉振興基金	892,455
学校施設整備基金	1,651,583
新総合体育館整備基金	200,000
国民健康保険財政調整基金	855,779
介護給付費準備基金	1,298,245
計	30,494,593

財政調整基金は、災害等の財政需要や年度間の財源調整のために保有している。令和元年度では、土地開発基金を廃止し、残高を財政調整基金に引き継いだ一方、財源調整のため取り崩しを行った結果、前年度より減少している。今後も、災害等の財政需要や年度間の財源調整のために活用していく。

減債基金は、市債償還のために保有している。令和元年度では、市債償還の財源確保のために積立てを行った結果、前年度より増加している。今後も、市債償還に活用していく。

公共施設等整備基金は、公共施設や公益的施設の整備のために保有している。令和元年度では、東海中央病院の施設・設備に対する助成の財源として活用した結果、前年度より減少している。令和元年度をもって当該助成を終えたことから、令和2年度で基金を廃止することとし、残高を全て一般会計へ繰り入れた。

庁舎等整備基金は、現庁舎の解体や新庁舎の建設のために保有している。令和元年度では、現庁舎の一部解体や新庁舎建設事業の財源として活用した結果、前年度より減少している。今後も、令和4年度まで現庁舎の解体や新庁舎の建設の財源として活用していく。

福祉振興基金は、福祉の振興のために保有している。令和元年度では、利子分の積立てを行った結果、前年度より増加している。今後も、福祉行政への需要が大きくなった際には、活用を検討する。

学校施設整備基金は、学校施設の建替等のために保有している。令和元年度では、学校施設の建替等のために積立てを行った結果、前年度より増加している。今後も、学校施設の建替等のために積立てを行い、その財源として活用していく。

新総合体育館整備基金は、新総合体育館の整備のために、令和元年度に創設し、積立てを行った。今後も、新総合体育館の整備のために積立てを行い、その財源として活用していく。

※上述の今後の方針については、今後の社会情勢等の変化によって、将来変更の可能性があることに留意する必要がある。

市有財産の状況

令和元年度末現在

項 目	現在高
土地	4,779,621㎡
建物(延面積)	390,158㎡
有価証券等	548,640千円